

つたえる地域 つながる地域

# 八学大が教育交流協定

## 中国江蘇省の九州職業技術学院と

八戸市の八戸学院大（水野眞佐夫学長）は、昨年未から協議を重ねてきた中国江蘇省の九州職業技術学院と教育交流協定を結んだ。日本の短期大に相当する同学院からの学生を受け入れるのが目的。同学院で2年間学んだ後、同大3年生として編入し2年間を過ごす「ツープラスツー」プロジェクトを、早ければ2022年4月から始動する。

（稲村安莉）

### 編入の学生受け入れへ

八学大と中国の大学との協定締結、九州職業技術学院と日本の大学との協定締結は、いずれも今回が初めて。

同学院の専門である経済学や健康学などが、同大が開設する学科の教育内容と似ていることから、協定締結の実現に向けて協議を開始。19年3月には、同学院の関係者が同大を訪問した。

同大を運営する学校法人光星学院の法官新一理事長らは6月23～28日、中国に渡り、同学院を訪問。協定式では、法官理事長と曹竟成理事長が八幡馬と香り付きの飾り物を贈り合い、握手を交わした。

両者は将来的に、同大から同学院への留学も視野に入れている。同大の担当者は「まずは（八学大の）美保野のキャンパスがグローバル化し、日本人学生と海外からの学生の交流が活発になれば」と期待を込めた。



協定を結び握手を交わす法官新一理事長（左）と曹竟成理事長